

表面処理技術から未来を創造する

第59期・2019年3月期

# 第1四半期決算説明資料

株式会社 JCU

東証1部 4975

2018年8月3日(金)



# セグメント変更のお知らせ

2019年3月期1Qより、会社組織の変更に伴い、報告セグメントを従来の「薬品事業」「装置事業」「新規事業」の3事業から、「薬品事業」「装置事業」の2事業とし、報告セグメントに含まれない「その他」を追加いたしました。従来「新規事業」に含めておりました、プラズマ装置、太陽光発電装置等を「装置事業」、スパッタ技術によるカラーリング加工、飲料水及びワイン等の事業を「その他」に含めております。

なお、前年同期1Q(2018年3月期1Q)のセグメント情報は、会社組織変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

〈 2018年3月期末 〉

〈 2019年3月期1Q以降 〉

薬品事業

めっき薬品  
エッチング薬品

(従来どおり)

薬品事業

めっき薬品  
エッチング薬品

装置事業

めっき装置  
付帯設備

(従来どおり)

装置事業

めっき装置  
付帯設備  
プラズマ装置  
太陽光発電設備

新規事業

プラズマ装置  
太陽光発電設備  
天然水

移行

その他事業

天然水  
ワイン

移行

## 当社決算の概況

〈1Q会計期間〉

JCU(単体) → 4月 - 6月

海外子会社 → 1月 - 3月

### 《電子部品分野向け》

ハイエンドスマートフォン向けの需要が低迷したものの、中国系スマートフォン向けの需要については高機能化等を背景に堅調に推移したことに加え、その他の電子機器向けの需要も堅調であったことから、薬品販売は順調に推移。売上高は前年同期を上回った。

### 《自動車分野向け》

国内の薬品販売は横ばいで推移。海外は、中国において引き続き自動車の生産および販売が堅調であったことに加え、拡販による顧客獲得を背景に、自動車部品用めっき薬品販売も堅調に推移。売上高は前年同期を上回った。

# 2019年3月期1Q 業績概況

【連結】

(単位:百万円)

	前年同期 (2018年3月期1Q)	2019年3月期1Q	対前年同期増減率
売上高	4,764	6,599	38.5 %
営業利益	1,396	1,726	23.6 %
経常利益	1,327	1,738	30.9 %
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	985	1,288	30.7 %
1株当たり 四半期純利益	35円44銭	46円30銭	—

(注) 2018年4月1日付で、普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っております。  
2018年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

前年同期比で、薬品事業の売上高の増加に加え、装置事業(旧新規事業含む)の売上高が大幅に増加したことで、売上高が伸長した。

# 為替レート

(単位:円)

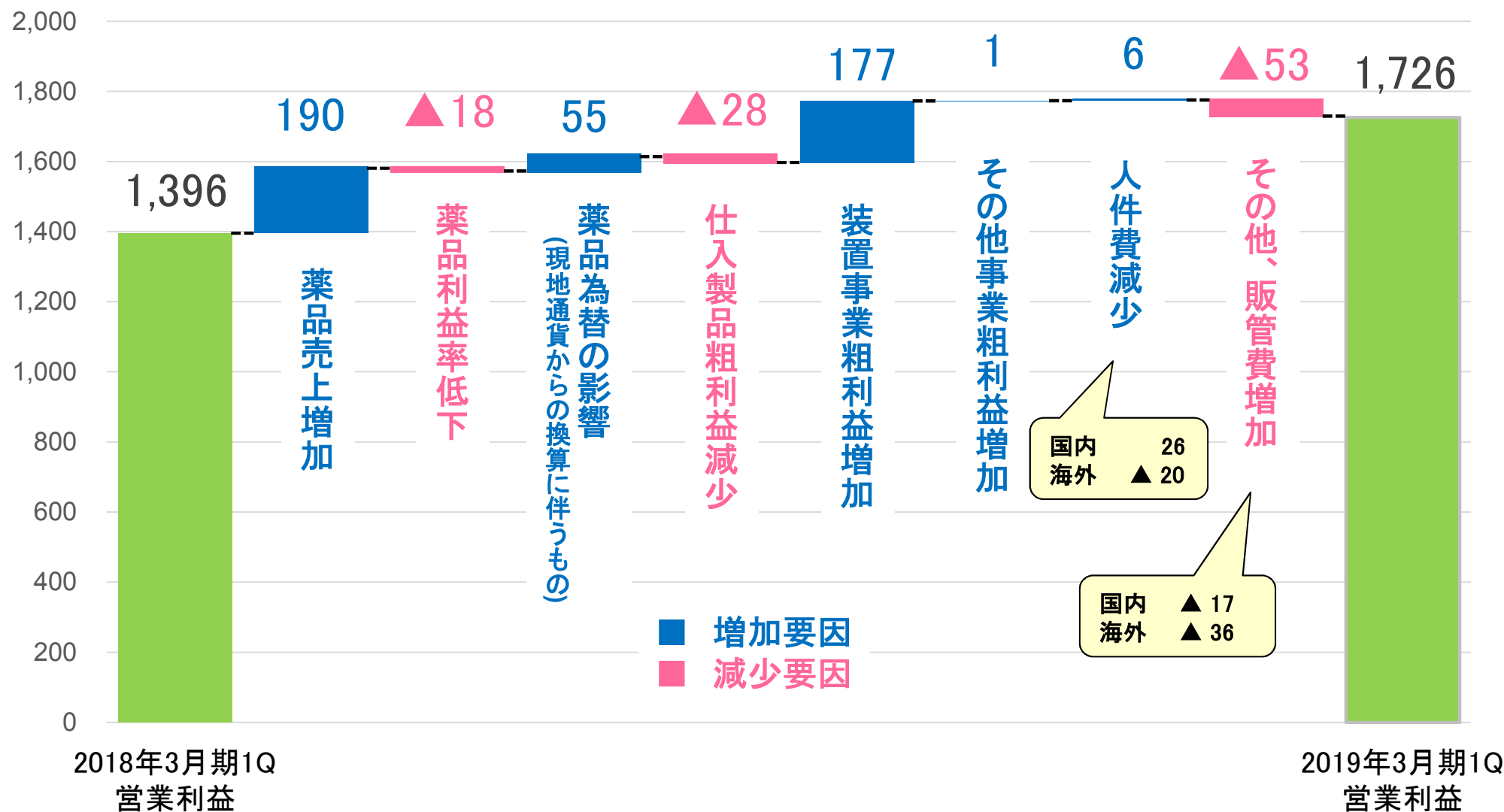
	2018年3月期				2019年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	予算	1Q
中国人民元 ( C N Y )	16.57	16.39	16.47	16.62	17.05	17.05
台湾ドル ( T W D )	3.66	3.67	3.67	3.69	3.70	3.70
韓国ウォン ( K R W )	0.0986	0.0985	0.0984	0.0993	0.1010	0.1010

(注) 当社の主要な外国通貨は、中国人民元・台湾ドル・韓国ウォンであり、いずれも、期中平均レートを採用しております。

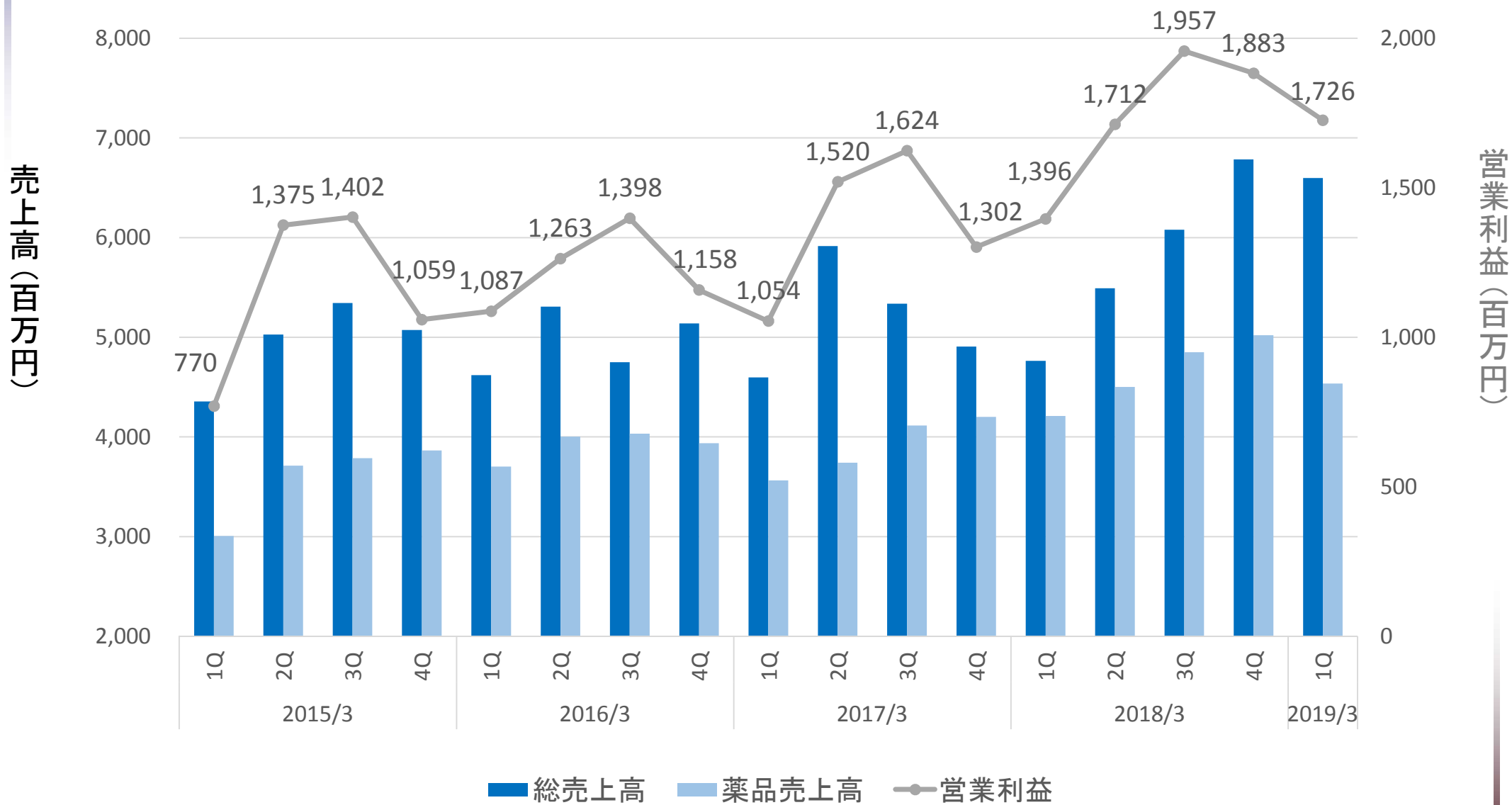
# 2019年3月期1Q 連結営業利益 増減内容

(単位:百万円)

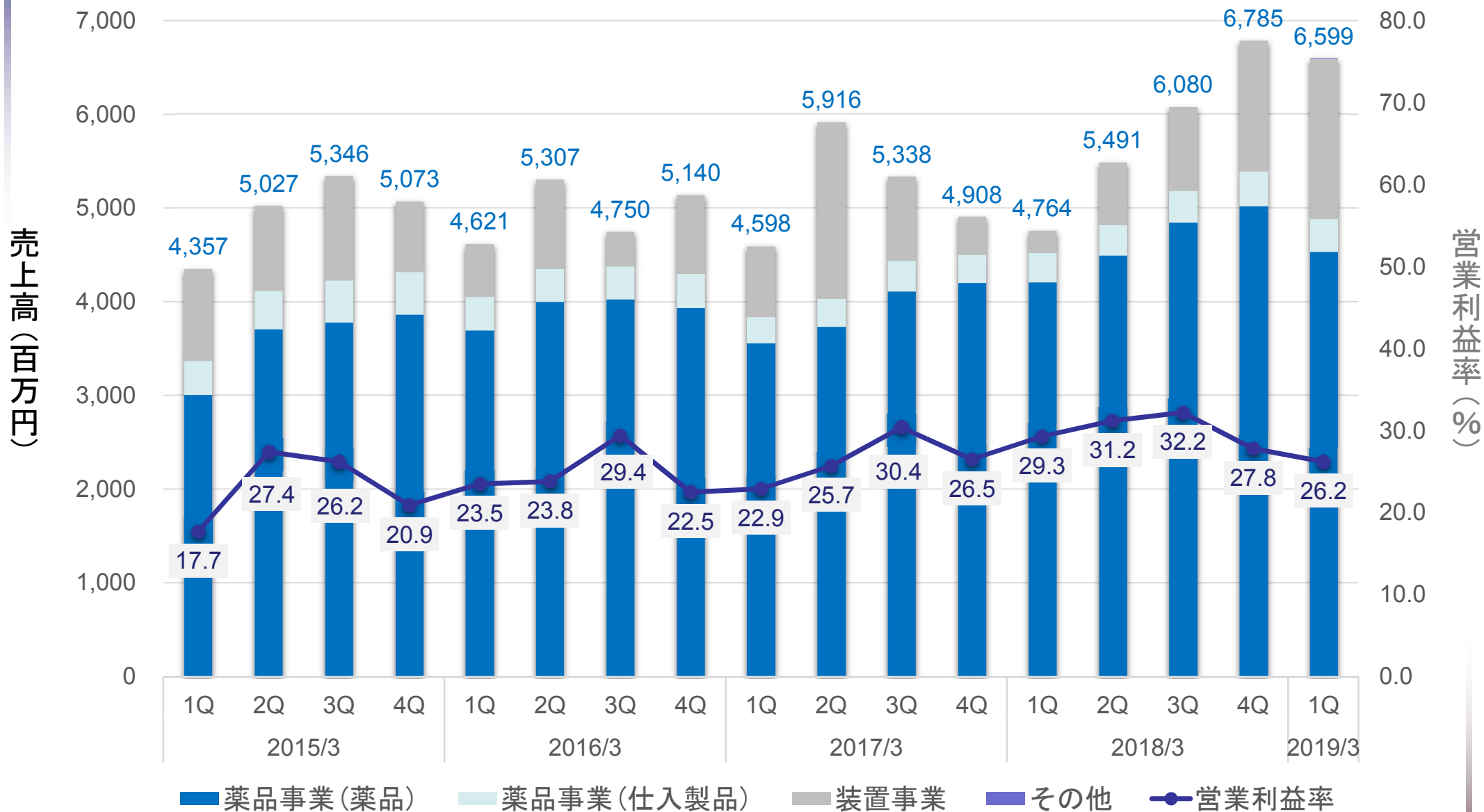
(前年同期比)  
+ 330



# 四半期別 連結業績の推移



# 四半期別 連結業績の推移

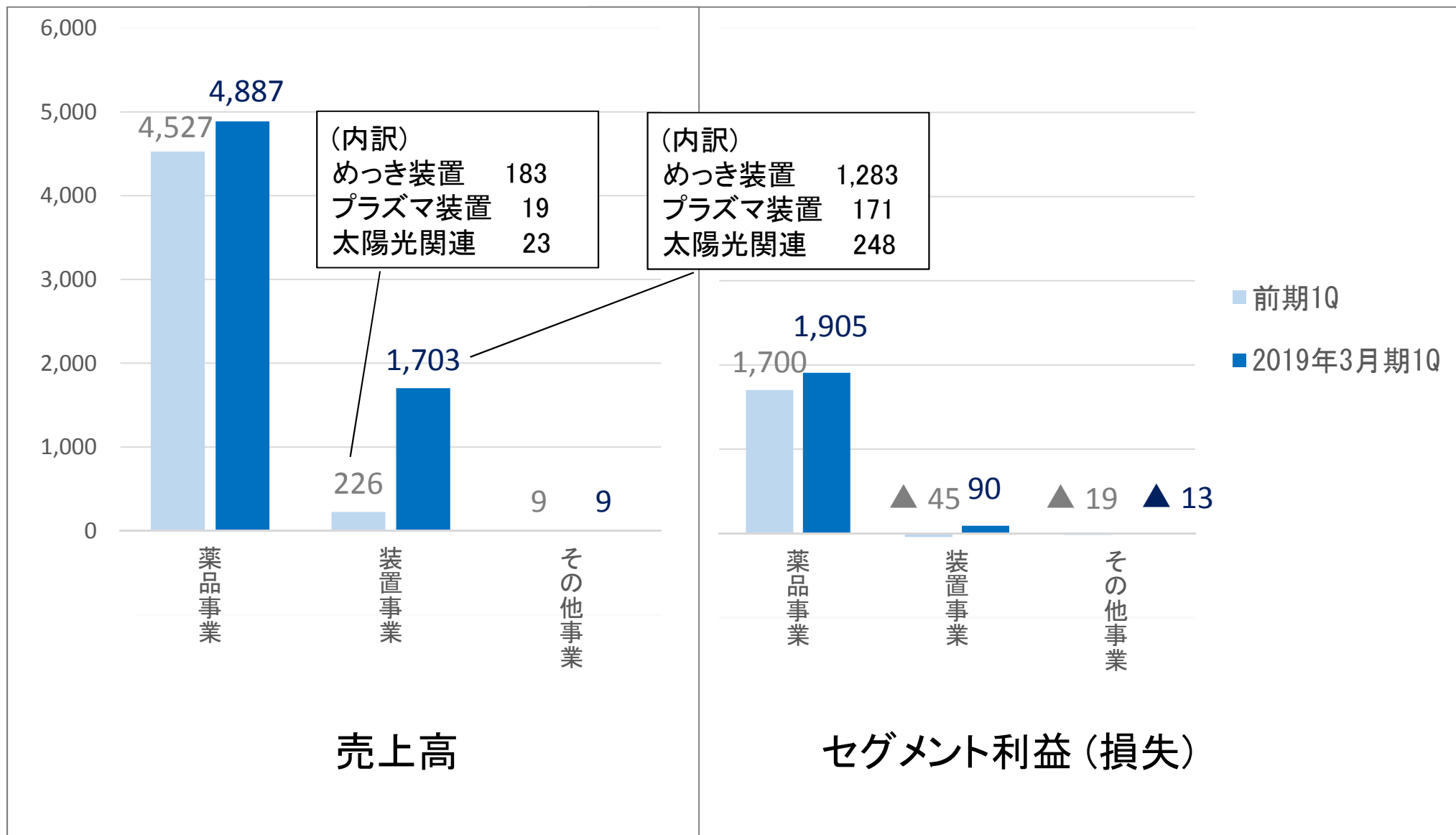


(注) セグメント変更に伴い、2018年3月期4Q以前の旧新規事業は、便宜上、全て装置事業に合算して表示しております。



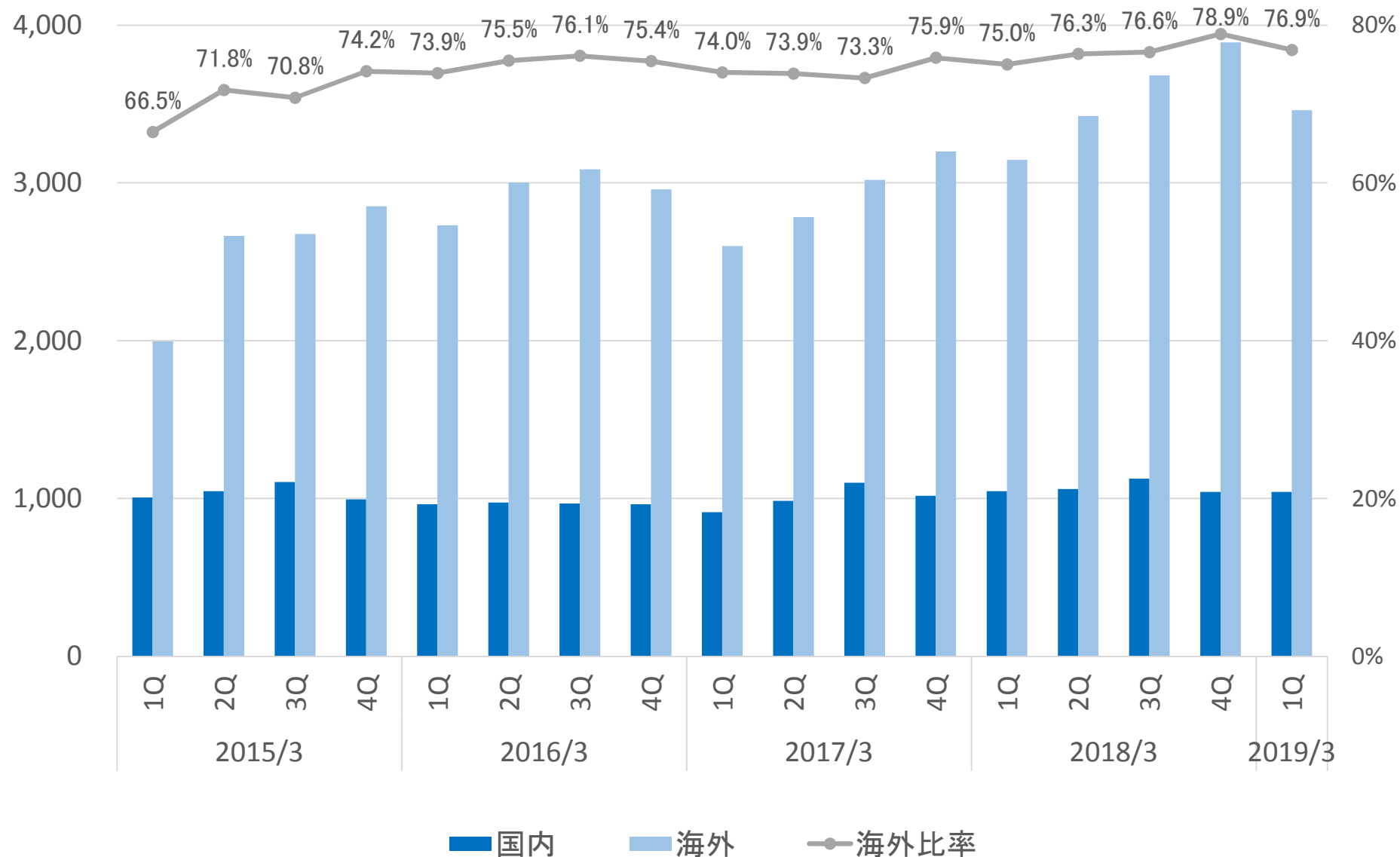
# 2019年3月期1Q 連結セグメント業績

(単位:百万円)



# 四半期別 国内外薬品売上高推移

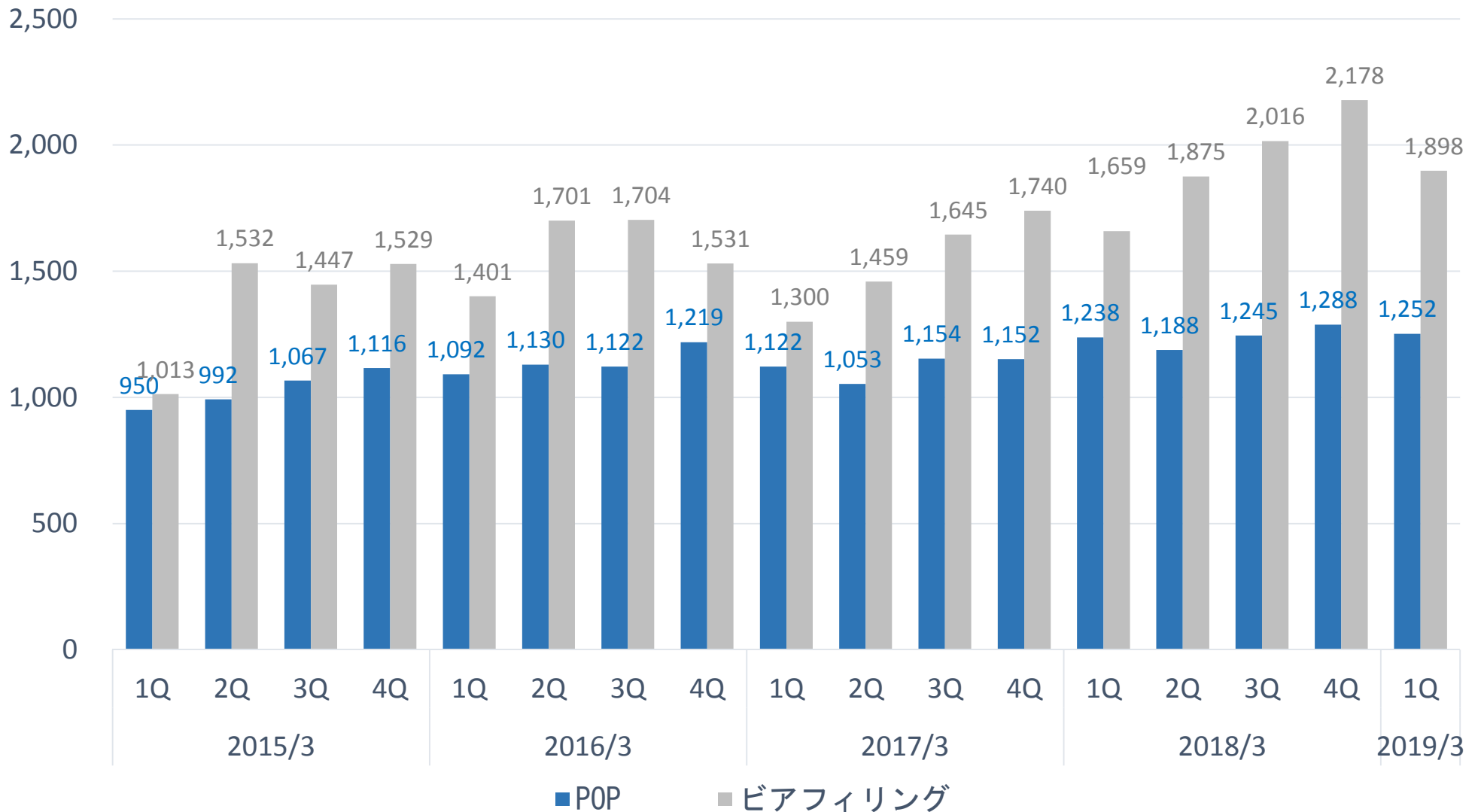
(単位:百万円)



# 四半期別 POP、ビアフィリング用薬品の売上高推移

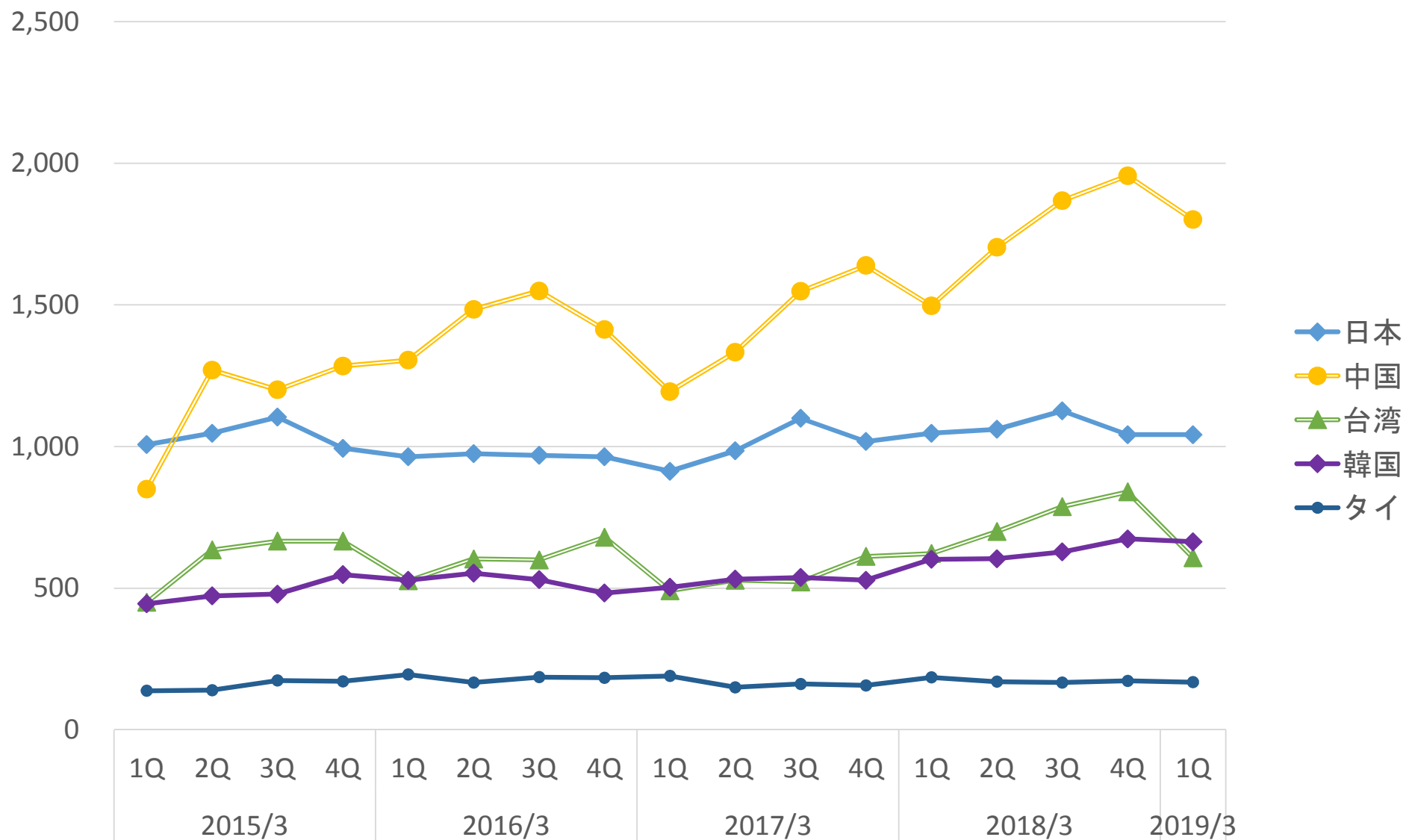
(単位:百万円)

POP (Plating on Plastics) ……プラスチック上へのめっきで、主に自動車部品向け  
 ビアフィリング ……プリント配線板向け銅めっき添加剤、主にスマートフォン、PC等



# 四半期別 地域別薬品売上高の推移

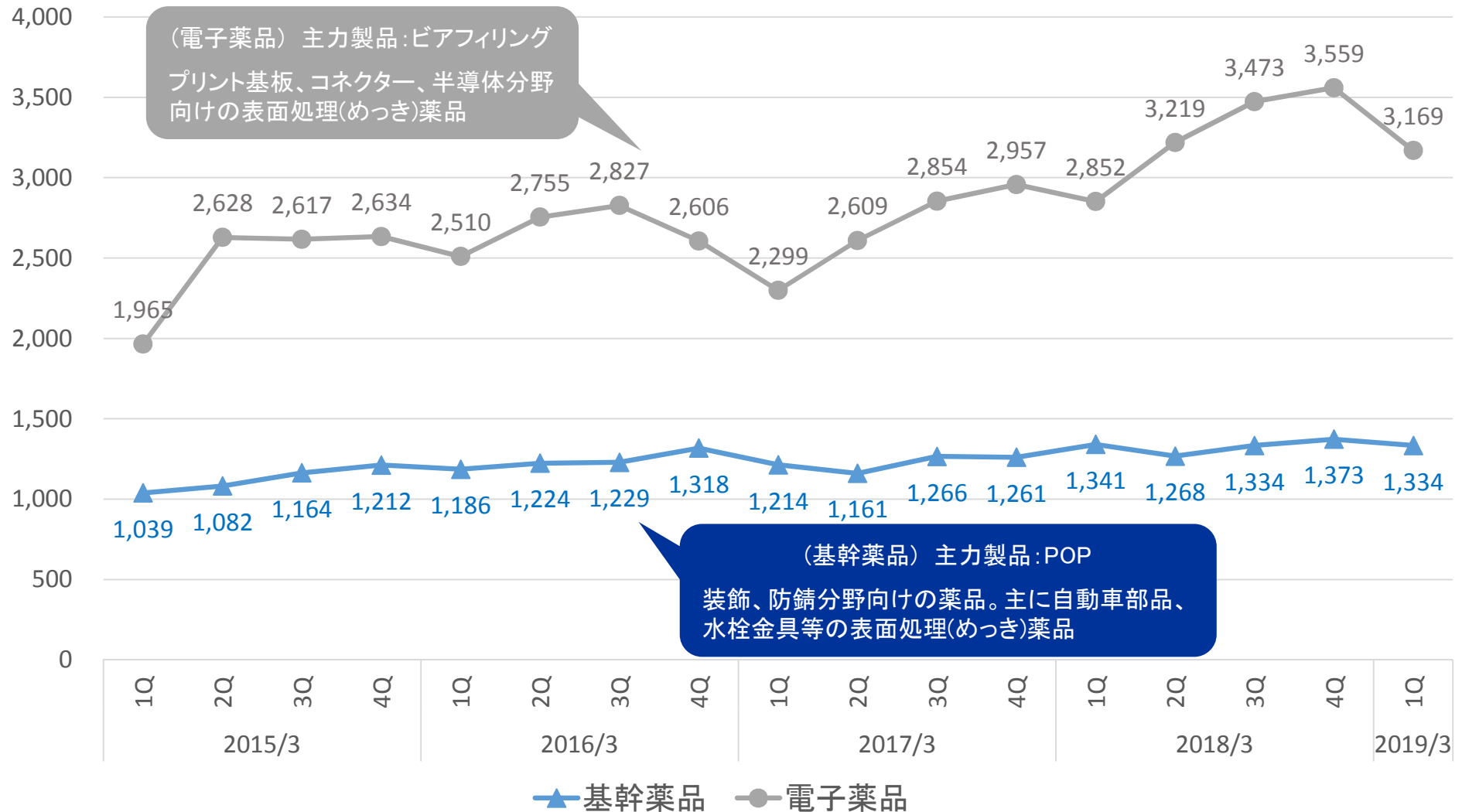
(単位:百万円)



# 四半期別 地域別薬品売上高の推移

(単位:百万円)

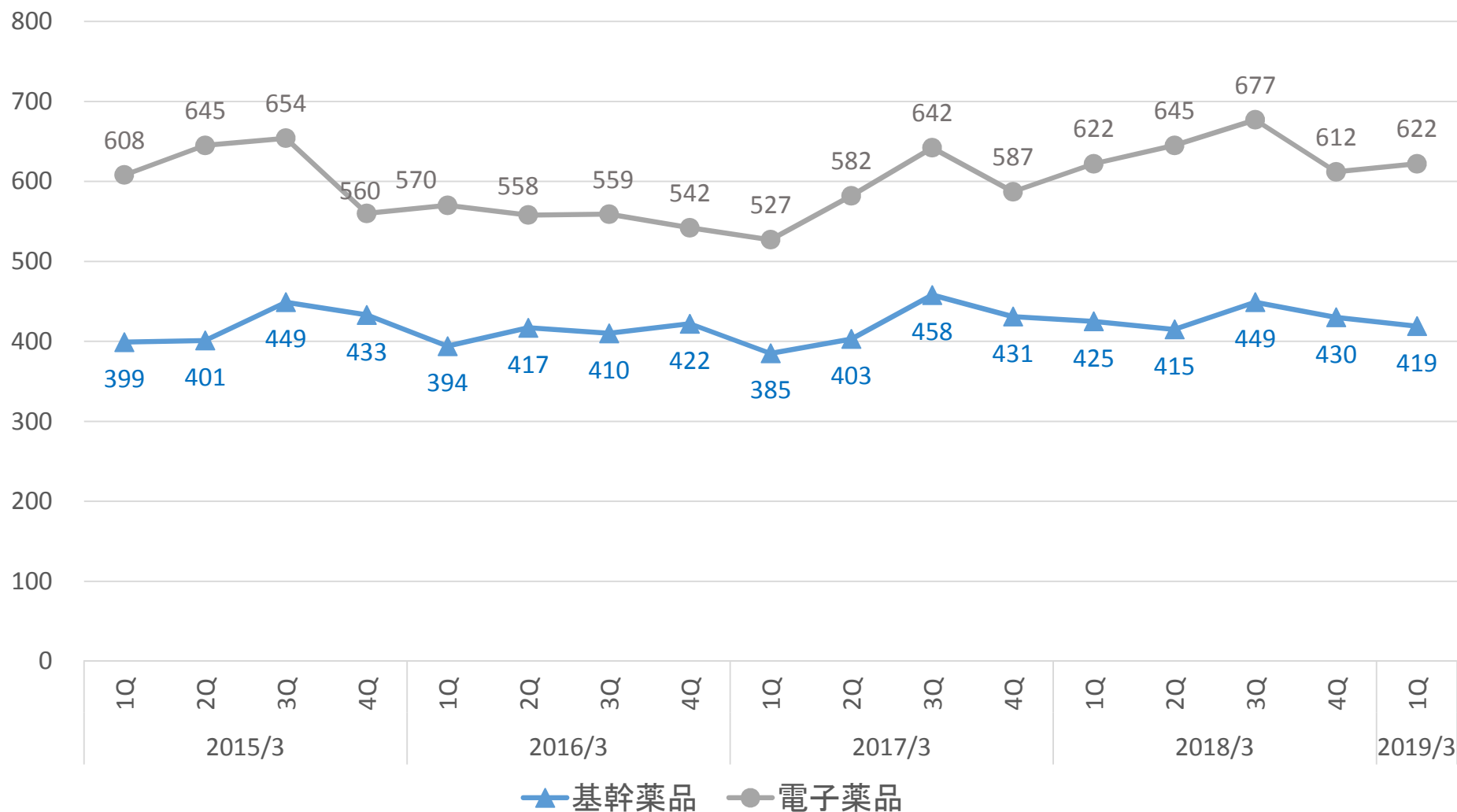
## 連結



# 四半期別 地域別薬品売上高の推移

(単位:百万円)

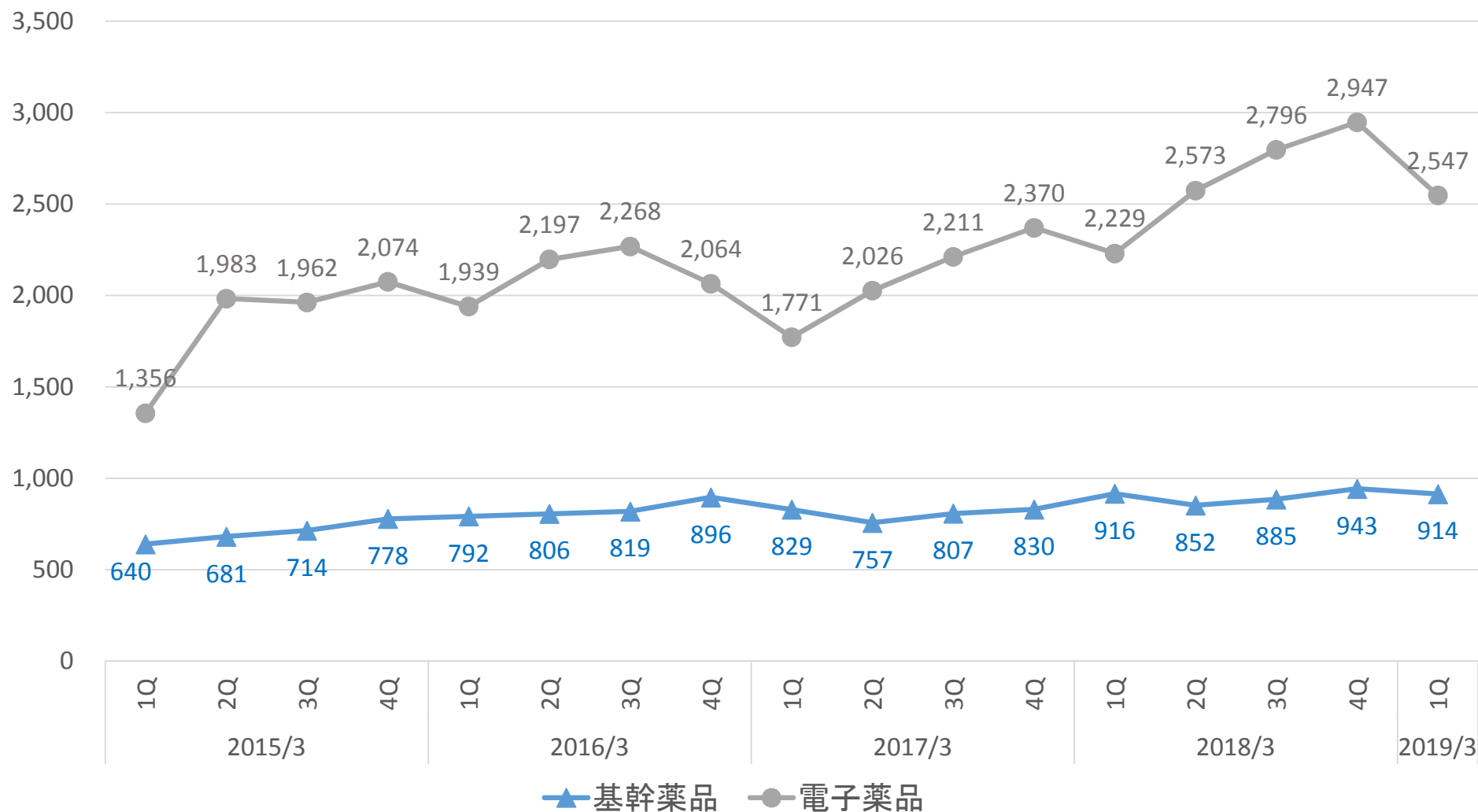
## 国内



# 四半期別 地域別薬品売上高の推移

(単位:百万円)

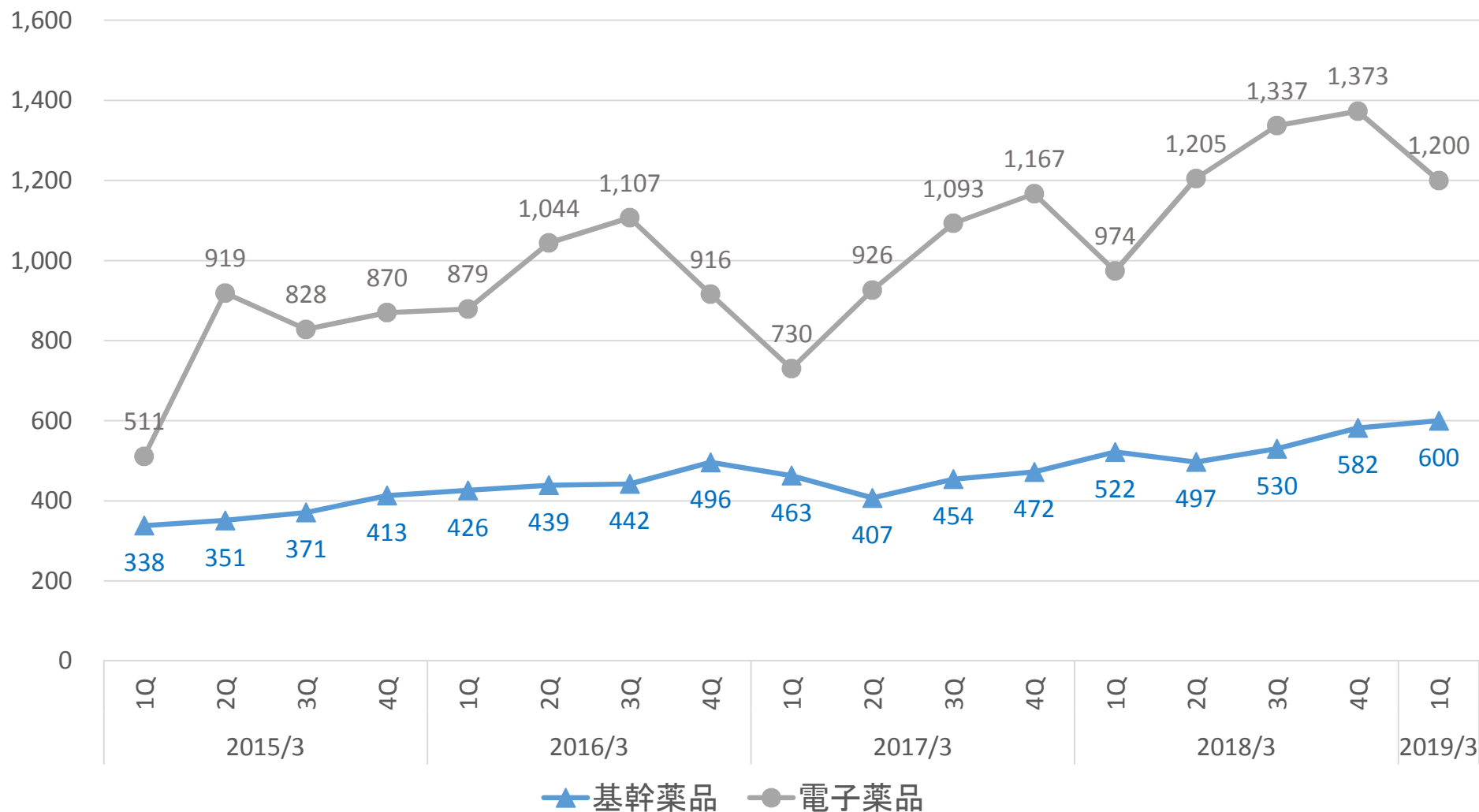
## 海外 (合計)



# 四半期別 地域別薬品売上高の推移

(単位:百万円)

## 中国

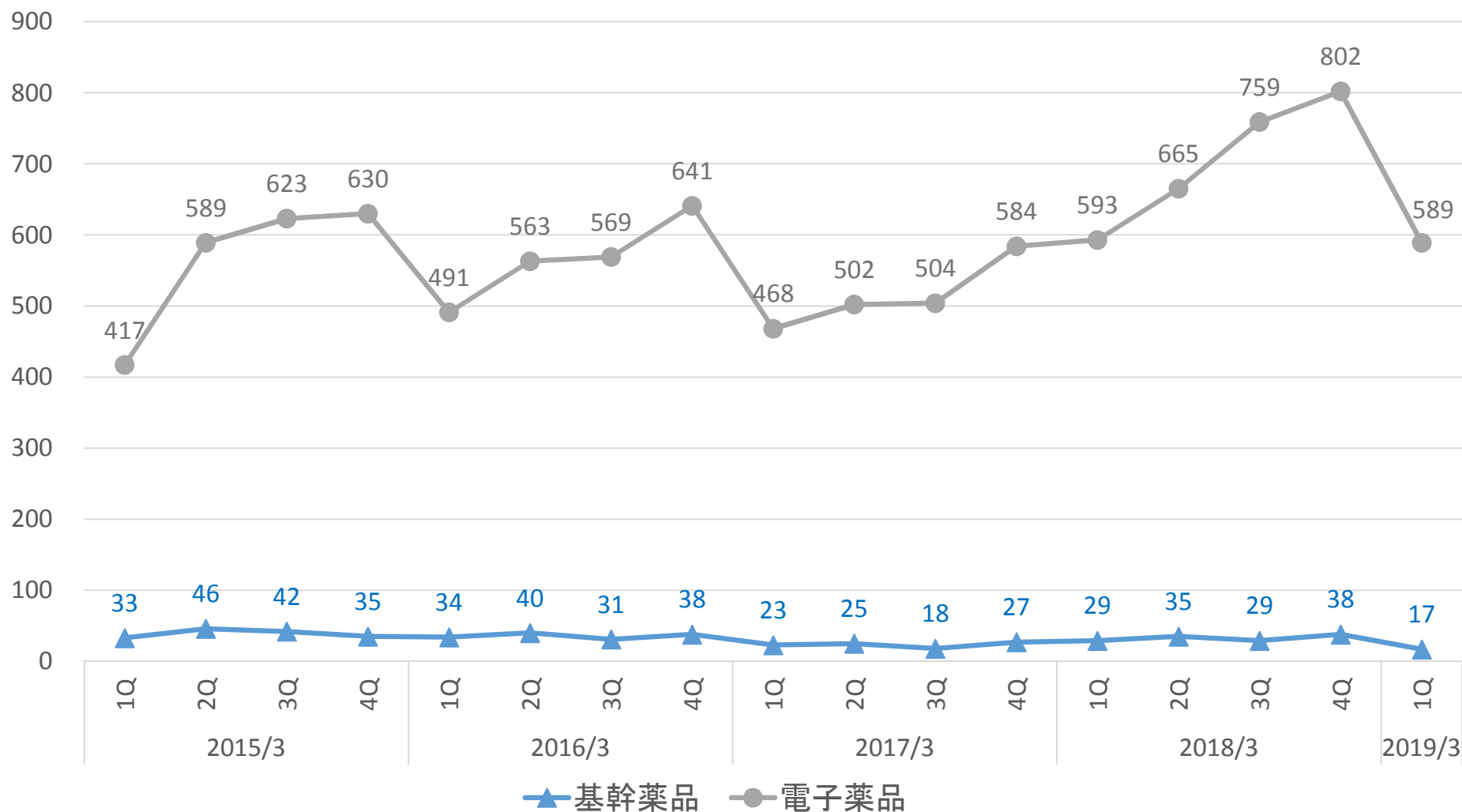




# 四半期別 地域別薬品売上高の推移

(単位:百万円)

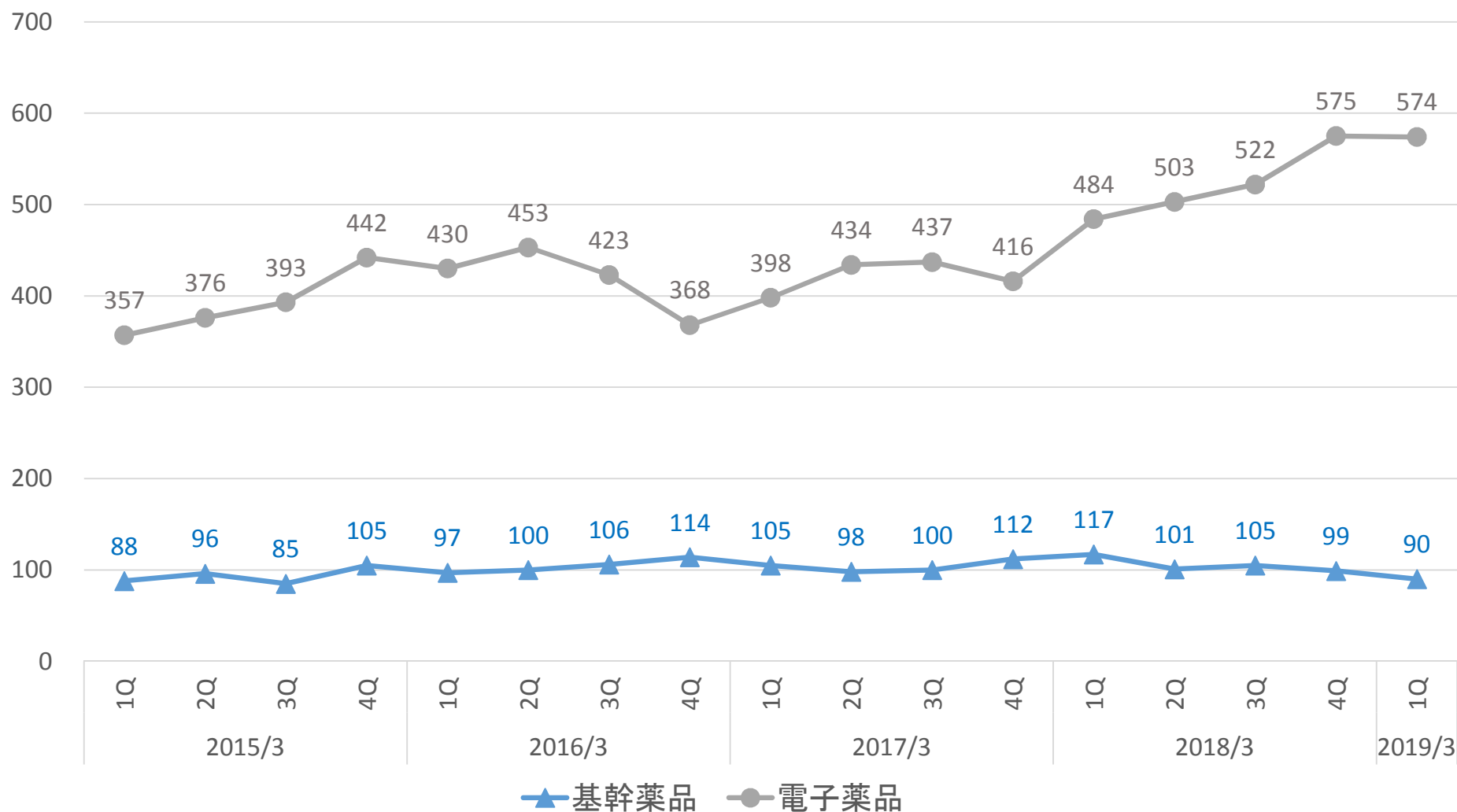
## 台湾



# 四半期別 地域別薬品売上高の推移

(単位:百万円)

## 韓国



# 2019年3月期業績予想

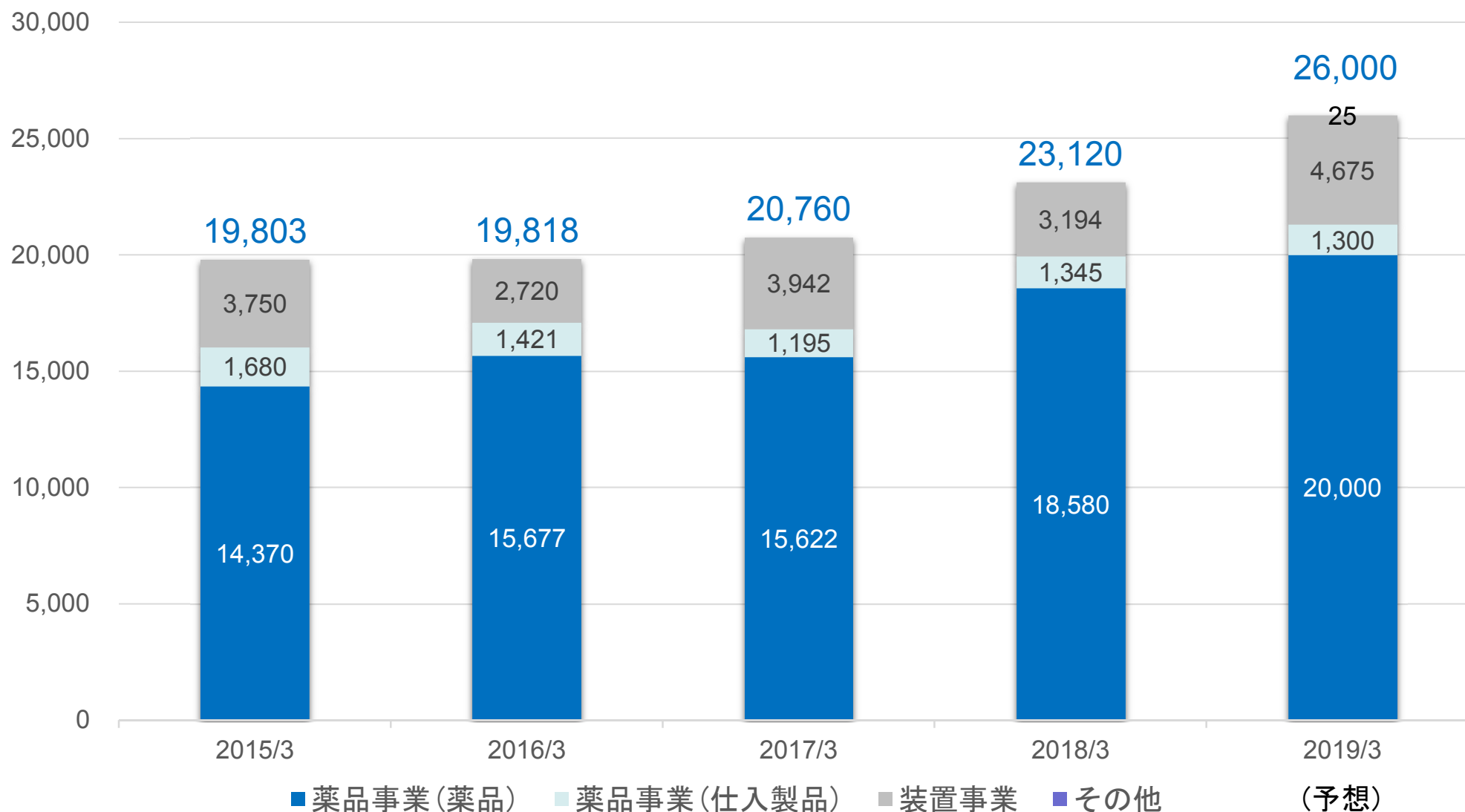
(単位:百万円)

2019年3月期	1Q (実績)	上半期 (予想)	通期 (予想)	通期予想に 対する進捗率
売上高	6,599	13,000	26,000	25.4 %
営業利益	1,726	3,300	7,300	23.7 %
経常利益	1,738	3,300	7,300	23.8 %
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,288	2,300	5,200	24.8 %
1株当たり 当期純利益	46円30銭	82円64銭	186円84銭	—

※ 修正無し

# 年度別製品構成別売上高推移（予想）

（単位：百万円）



（注）セグメント変更に伴い、2018年3月期以前の旧新規事業は、便宜上、全て装置事業に合算して表示しております。

# 配当予想

		2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
1株当たり配当金	中間	15円	17.5円	22.5円 (5円増配)
	期末	17.5円	25円 (内:記念配当 2.5円)	22.5円
	年間	32.5円	42.5円 (内:記念配当 2.5円)	45円 (2.5円増配)

(注) 2017年4月1日付および2018年4月1日付で、いずれも普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っております。2017年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり配当金を算定しております。

当社は、持続的な成長を達成するため手元流動性を確保し、安定した財務基盤を維持しつつ、成長投資を継続してまいります。配当は、安定増配基調継続を目指し、配当性向25%目安とすることを基本方針としております。



## 〈参考資料〉

- 会社概要
- 主な商流
- 主な製品

# 会社概要

創業	:	1957年 12月
設立	:	1968年 4月 1日 (設立50周年)
資本金	:	11億9,157万円
年商	:	単体 140億円 連結 231億円 (2018年3月期末)
本社所在地	:	東京都台東区東上野 4-8-1 TIXTOWER UENO 16階
業務内容	:	表面処理薬品、表面処理装置及び関連資材の製造・販売
代表者	:	代表取締役会長兼CEO 小澤 恵二 代表取締役社長兼COO 木村 昌志
従業員数	:	単体 264名 連結 559名 (2018年3月末現在)

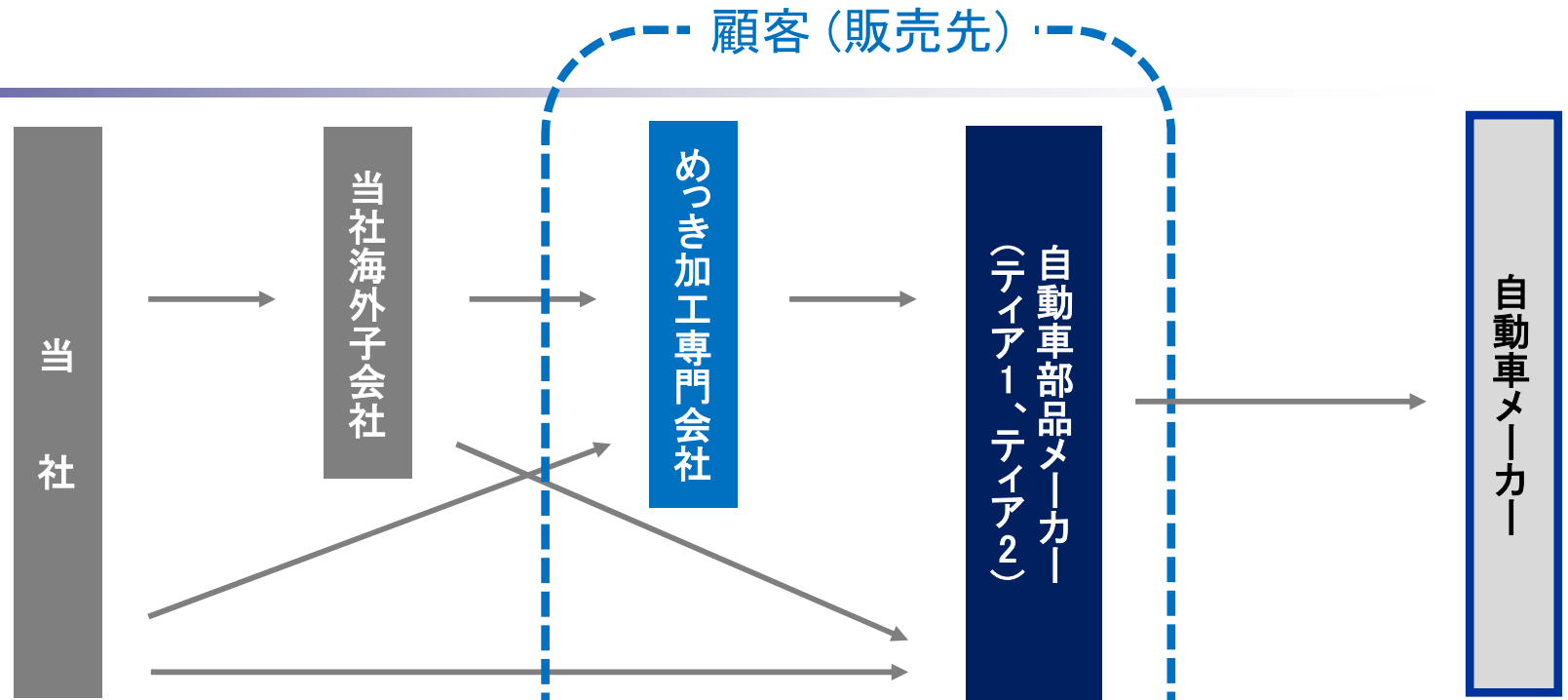
## ISO認証取得

ISO9001 生産本部・本社営業部・総合研究所 JCQA-0281

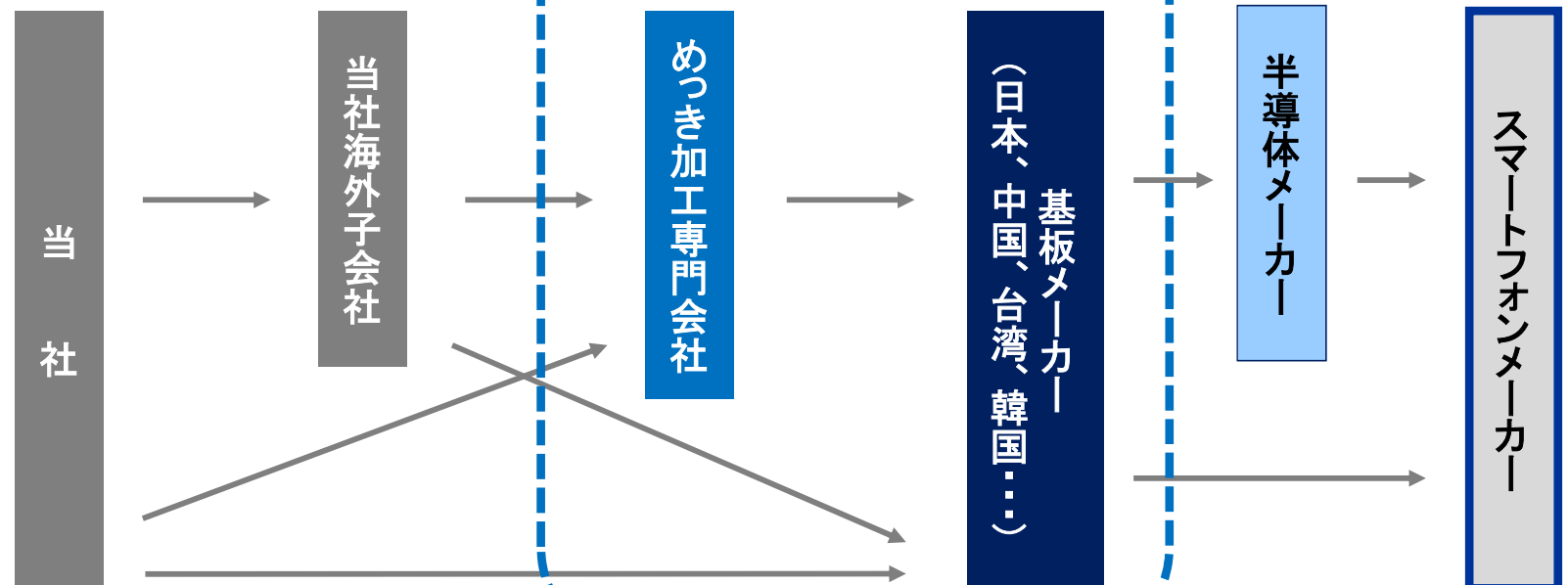
ISO14001 生産本部・総合研究所 JCQA-E-0143

# 主な商流

## 自動車



## スマートフォン



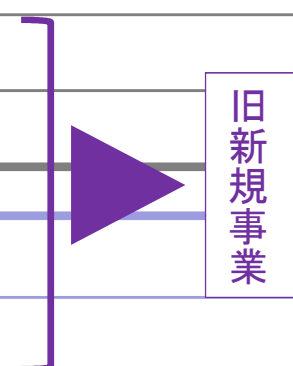


# 主な製品

薬品事業	装飾・防錆分野向け (基幹薬品)	自動車部品(フロントグリル、ドアハンドル、エンブレム等) 水栓金具(給水機器、シャワーヘッド、排水栓等) 建築部品(ボルト、ナット等)
	電子分野向け (電子薬品)	プリント配線板(両面板、多層板、ビルドアップ配線板、パッケージ基板等) 電子部品(リードフレーム、チップ部品、コネクタ等) 半導体(シリコンウエハー)

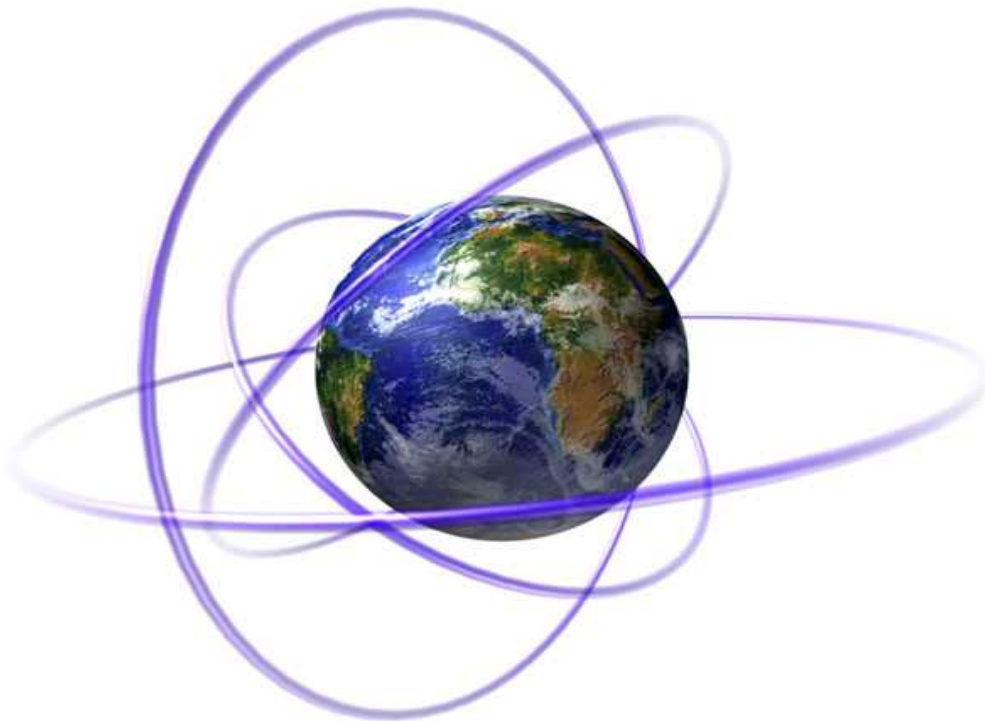
装置事業	全自動表面処理装置	素材の投入からめっきの完成まで自動運転をする装置
	付帯機器	表面処理装置に付随する、ろ過機等の付帯機器の製造販売
	自動分析管理装置	めっき液の濃度を分析し不足分を補給して、自動で管理する装置
	プラズマ装置	プリント配線板のめっき前処理用等の洗浄処理装置
	太陽光発電装置	太陽光発電装置(パネル)の設置・施工

事業その他	天然水	当社ブランド「富士桜長命水」の販売
	ワイン	ワインおよびブドウ苗木の生産、販売



(注) 2019年3月期1Qより、会社組織の変更に伴い、報告セグメントを従来の「薬品事業」「装置事業」「新規事業」の3事業から、「薬品事業」「装置事業」の2事業とし、報告セグメントに含まれない「その他」を追加いたしました。従来「新規事業」に含めておりました、プラズマ装置、太陽光発電装置等を「装置事業」、スパッタ技術によるカラーリング加工、飲料水及びワイン等の事業を「その他」に含めております。

この資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。それら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、当社が計画・予測したものであります。実際の業績などは、今後の様々な条件・要素によりこの計画などとは異なる場合があります。この資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。



当社ホームページ:  
<https://www.jcu-i.com/>

お問い合わせ先: 経営戦略室  
TEL: 03-6895-7004